

# 【見本】 推薦理由書

(様式第2号)

職業部門	職種(1)	職種(2)	経験年数		
Ⅲ	電気機械器具組立・修理作業者	電子応用機械器具組立工	〇〇年		
ふりがな	ふくしま たろう				
氏名	福島 太郎	生年月日	昭和 〇〇年 〇〇月 〇〇日 平成		
性別	男 ・ 女	年齢	〇〇 歳 (令和7年11月1日現在)		
本籍	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇号				
現住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇番〇〇〇号 △△△ハイツ101号				
自宅電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	携帯電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇		
勤務先	名称	△△電気株〇〇〇工場	役職名	〇〇〇	
	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇〇町〇〇番			
	電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	FAX	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	従業員数
推薦理由					
1. 技能の概要 (客観性に欠ける表現は避け、技能がどう優れているのか具体的に記入ください) 1. 高信頼性を保障する組立技能電子機器組立の「はんだ付け」技能と、振動を考慮した組立技能を修練し、その経験と研究の中から、信頼性の高い工法や工程を生み出した。その技能、ハイブリット車や燃料電池車に搭載されている電子制御製品の試作でも基礎となっており、現在は幅広く標準化されている。 2. プリント板アートワーク技能電子製品の試作では、小型軽量化が重要課題とされ、その完成度はプリント基板の部品実装密度に大きく左右される。その中でもプリント板のアートワーク作業において、これまで培った優れたノウハウをベースに創意工夫と研究を重ね、新たなアートワークの工法を生み出した。その技能は、現在標準化され、多くの電子製品の試作に適用されている。					
2. 技能による功績、貢献、後進の指導育成等の概要 1. モータースポーツ活動への貢献 エンジン性能の向上を目指したエンジン制御用コンピュータの試作と量産に取り組んだ。その結果、高性能な電子部品の組付品質の向上に貢献した。現在、この工法は標準化され、試作品の組立工法として広く活用されることとなった。 2. 中堅・若手技能者の育成を図る上で、その核となる監督者層のスキルを工場させるべく積極的に職業訓練指導員を育成し、〇〇名を合格させた。					
3. 現役性 (技能に関連した業務の1日の就業時間と業務内容を具体的に記入) 1. 職場での電子機械組立作業等 (〇時間) 2. 職場内の巡視と指導員や選手への指導・教育等 (〇時間)					